

～ みんなの身近な公共施設 ～
浅間町地区センター通信 第1号



こんにちは。こちらは東久留米市浅間町地区センターです。地区センターは、気軽に利用できる市民の皆さんの最も身近な公共施設です。この通信は、地区センターの近くにお住いの方々に、もっと利用していただけるよう年1回ですがお届けします。地区センターには何があるのか、何ができるのかなどを知っていただければと思います。なお、この通信はシニアクラブ「松栄会」(p3参照)の方々にポスティングしていただきました。



浅間町地区センターで利用できるもの

○老人福祉センター

「利用証」を提示すれば、老人集会室・娯楽室の利用ができます。老人集会室では、テレビを見たり新聞を読んだり、お仲間とお茶を飲んで話をしたりくつろげます(お風呂もありますが、コロナ感染拡大防止のため休止中)。利用証は、市内にお住いの60歳以上の方に発行しています。また、市内8か所の老人福祉センターで利用できます。

○会議室等の貸し出し

会議室や和室などを貸し出しています。部屋を2つ繋げれば50名ほどが利用できる会議室や広さ15畳の和室があります。夜間のみ板の間もある老人福祉センターの和室なども貸し出しています。

○その他

- ・福祉相談所への相談
- ・コピー機の利用 など

地域の自治会の活動拠点

浅間セブン談話室

浅間町地区センター1階には、地区センターのサービスとは別に、地域の自治会が共同で管理するスペースである「浅間セブン談話室」があります。ここでは、地域の自治会の方々が会合を行うほか、カラオケや麻雀、書道、健康体操など様々な趣味活動も行われています。空いている時間は自治会の方だけでなく、地域のシニアクラブやミニデイホームなどのグループも利用しています。



床も綺麗になりました

詳しくは、浅間セブン運営協議会会長 かすやしげじ 粕谷重次さん (TEL042-471-3940) へ。

《グループ紹介》

☆地区センターを利用している団体を紹介します☆

旧社協塾自主サークル 「文学講座」(源氏物語)

文学が好きな方々が集まり、現在は「源氏物語」を学んでいます。講座講師の^{ふかざわくにひろ}深澤邦弘先生が資料のプリントを朗読し解説を加えます。難しい古典文学も楽しく読み進められます。興味のある方は是非参加してみませんか！

- 主な開催：第2土曜日 午前10時～正午 浅間町地区センター
 - 登録者数：15名前後 ※対象は60歳以上
 - 参加費：500円/月 ※その他資料・お茶代などの実費負担有
- 問い合わせ：^{むなかた かよ}宗像加代さん (Tel 042-472-3564) または
^{わたなへ きみえ}渡辺君枝さん (Tel 042-475-0566) へ



講座の風景

《センターから》

地区センターでは、他にも書道や囲碁のサークルなども活動しています。詳しくは地区センターへ。

いざという時に備え

わたしの覚え書きノート

活用しましょう！

このノートは、万が一、倒れて自分の意志を伝えられなくなった時に役立つノートです。

このノートでは、かかりつけ医や、血液型やアレルギーの有無などの医療に関する情報のほか、介護が必要になった場合のことや、家族・知人などの連絡先など、いざという時に必要な情報をご自分で記入することができるようになっています。元気な時に、具合が悪くなったことを考えるのは縁起でもないと考えがちですが、元気な時こそ、「いざという時」について考え、身内の方や主治医などと自分の希望する介護医療について相談するために活用してみませんか。詳しくは、浅間町地区センターまたは東久留米市役所（介護福祉課Tel042-470-7777 代表）までお問い合わせください。

わたしの覚え書きノート
(東久留米市版)

「東久留米版わたしの覚え書きノート」は、ご本人の覚え書きとして、また、万が一ご自身のことをきかんと伝えられなくなった時にも、ご本人の気持ちや希望が尊重され、安心した生活を営むための準備として、ぜひご利用ください。

— ACPとは —
もしもの時のために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、決着する取組を「ACP」(アドバンスケア・プランニング(人生後編))と呼びます。あなたの心身の状態に応じて、かかりつけ医等からあなたのご意思等へ適切な情報の提供と説明がなされることが重要です。介護する方や受療・介護の経験等とは異なります「ACP」(人生後編)は、「東久留米版わたしの覚え書きノート」を活用ください。

氏名 _____
年 月 日 記入

《福祉相談所》

どこに聞いたら良いかわからないことなど、お気軽にお尋ねください。問題解決につながるよう支援します。

《これまで寄せられたご相談》

- 老後の生活に不安がある
 - 麻雀をやっているグループを知りたい
 - 収入が減り、生活に困っている
 - 都のヘルプマークのストラップをもらえるところを知りたい
- ※まずは気軽にお尋ねください。

《グループ紹介》 ☆地区センターを利用している団体を紹介します☆

シニアクラブ「しょうえいかい松栄会」(東久留米市シニアクラブ連合会所属)

シニアクラブは、概ね60歳以上の方々の自主団体です。現在市内には22のシニアクラブ(公認)があります。その一つである「松栄会」は、浅間町三丁目を中心とした市内の地域にお住まいの方々53名で構成されています。主に、趣味活動や社会貢献活動、健康増進活動、スポーツ活動などがありますが、それらを通じて健康に明るく、生きがいづくりや仲間づくりなどを楽しまれています。参加を希望される方は、直接会場または会長さんへご連絡ください。

- 会長：かさい まさと 葛西 正人さん ※写真右上、中央でイスに座っている男性
(連絡先 042-425-0333)
- 主な活動場所：浅間町地区センターなど
- 主な趣味活動：踊り、民謡、カラオケ、スカットボール、輪投げ、ゲートボールなど



踊り おしゃべりしながら楽しく踊ります



スカットボール 意外と難しい!



輪投げ 本気でやると熱くなります!

《センターから》
浅間町地区センターでは、松栄会以外に、落合ふれんずも利用しています。

地区センターからのご案内

皆さんのご意見が寄せられた 「令和4年度利用者アンケート」

がまとまりました

本年7月に実施した、地区センター利用者の方々のご意見などが寄せられたアンケートを取りまとめた報告書を、各地区センターのロビー・入口付近に置いています。今回も、5地区センターで478名の方々にご協力いただきました。

主な内容としては、地区センター別の利用者の性別・年代・利用頻度や目的のほか、利用したご感想やご意見などを満足度で表したデータなどです。

満足度では、会議室等の申込みについては約半数が、利用した感想や清掃・消毒、職員の接客などにおいては約3分の2の方が「大変満足」・「満足」を選んでいただいています。また今後参加したい講座としては、「健康運動」や「スマホ講座」などを選ばれる方が多く見られました。その他のご意見では、洋式化などトイレの改修を求める声も多く寄せられました。詳細は報告書をご覧ください。

アンケートは、コロナ感染防止のため「利用者懇談会」が開催できない中で、利用者のご意見を伺う貴重な機会です。いただいたご意見を活かし、より利用しやすい施設運営を進めて参ります。

ご協力ありがとうございました。

地区センター

「サークルガイド」

を発行します！

浅間町地区センターを含む市内5か所の地区センター（単独館）では、シニアクラブをはじめとする趣味や生きがい、健康を目的とするサークルが多く活動しています。体操やダンス、日舞、輪投げ、スカットボールなど体を動かすものから、囲碁や麻雀、カラオケ、詩吟、英会話、書道、水彩画、手芸など座って行うものまで様々です。これらのサークルの多くが一緒に活動をする参加者を募集しています。地区センターでは、それらの情報を「サークルガイド」として取りまとめ、11月には市民の方々が閲覧できるよう編集を進めています。この機会に何か趣味や習い事などを始めようと思う方は是非参考にしてください。



繋がれば50名ほどで利用できる会議室

浅間町地区センター

開館時間 午前9時～午後5時
(部屋の貸出のみ午後10時迄)

休館日 火曜日・国民の祝日・
年未年始

住所 浅間町2-24-16

電話・FAX

042-422-1013

《案内図》

